

制御工学講座池田研究室のご案内

1 はじめに

池田研究室見学会によろこそ、ここでは池田研究室の簡単な紹介をします。学部生活最後、卒業までの1年間をどこでどう過ごすか、またどう過ごせるものなのか？気になるところではないでしょうか。このご案内を、みなさんの研究室選びの参考にさせていただければ幸いです。

2 研究テーマ

研究室に入って最初に4年生各人が研究テーマを決めます。表は昨年の卒業研究テーマと指導教官を示したものです。そのテーマを受け持つ教官に、研究全般の指導を受けます。理論、実験、チーム研究様々です。

表：昨年度のテーマ

指導教官：池田 雅夫 教授	
岩佐 大城	太陽発電衛星の形状と姿勢の制御～制御系設計のためのセンサ/アクチュエータの配置～
嶋貫 篤	宇宙構造物の振動制御のための最適設計
高橋 亮一 特任教授	
岡田 徹	有限語長データに基づく同定と制御
浅井 徹 講師	
富田 健太郎	記号入力を用いた目標値準追従制御
木山 健 助手	
竹中 光嘉	飽和を有する制御系の $\mathcal{L}_2/\mathcal{L}_\infty$ 性能保証領域～ \mathcal{L}_∞ 入力信号を考慮する解析方法～
西尾 恵美	有限周波数特性に基づく制御系設計～船舶の進路制御を目指して～

3 年間行事他

新入生歓迎にはじまり、7月と12月の卒論中間発表、これら公式行事に加え実験でも少し体験した倒立振り子大会、各種宴会なども後用意しております。もちろん和歌山白良浜海水浴旅行なども忘れてはおりません。皆様のおこしを心待ちにしております。

1年間いろいろ行いましたが企画も参加も各人しだい。2ページ以降は昨年の学部4年生の「ナマの声」をお届けします。ではでは...

4 Hiroki IWASA

岩佐 大城

研究室紹介という事で、池田研で1年間何があったか考えてみました。

4月：研究室配属と同時に歓迎会で花見。酒の勢いにまかせて先輩にからむ。先輩に自分という存在をアピールすることに成功！その後、いくつかの与えられたテーマの中から自分のやりたい研究の課題を選ぶ。何か知らないけど、第二希望に決まり、池田先生の下につくことになる。ゼミも始まる。自分の担当の時は調べものしたり、課題作ったりと結構忙しい。しかもゼミ担当の木山先生の厳しさは半端じゃない。みなさんも実験で経験済みかな？かなり課題を出される。泣きそうになる。

5月～6月：倒立振子大会などがある。研究始まる。ゼミ終わる。比較的落ち着ける時期である。

7月：第1回研究室中間発表。2週間前あたりから超忙しい。前日は徹夜。研究室旅行で海に行く。夜、風邪で寝込む...(泣)。このとき先輩との仲を確立。

8月：院試の勉強。院試。...をしてたらしい。ちなみに僕は推薦である。推薦者対象の発表会に向けて研究。仲間はずれの気分を味わう(笑)

9月～11月：ひたすら研究。けっこう暇。

12月：第2回研究室中間発表。超忙しい。また徹夜。大掃除、忘年会。このときまでにある程度卒論ができていないとしんどい。経験者は語る。

1月：卒論への準備始まる。

2月：卒論書く。卒論発表会の準備。いうまでもなく超忙しい。

3月：2月28日、3月1日に卒論発表会。後は残務処理。送別会。卒業式。

と、こんなところでしょうか。うちの研究室には拘束時間というものは無く、研究は自分の好きなときに自分のペースで進めるという感じです。だから別に毎日学校に来る必要もなく、うちの先輩には週休5日制で卒業したという伝説を持った先輩もいます。しかし、基本的には、きちんとペース配分をやらないと中間発表や卒論の前に泣く事になります。自分は週休何日くらいのペースでやっていける人間なのか...そのポイントを少しでも早く見つけ出すことが大切です。

あと他の研究室と違って、池田研は漫画、昼寝、室内(談話室除く)での飲食不可ということになっています。ですから本当に研究をするための場所、といった感じです。やる気のある人、自主性のある人、そして何より キャラの濃い人 は是非。

5 Atsushi SHIMANUKI

嶋貫 篤

池田研究室の一日

みなさんこんにちは。M1の嶋貫篤(シマヌキアツシ)と申します。さてさて、人それぞれ感性は違う物で、僕からみた池田研のイメージがどこまであてはまるのか知りませんが、できるだけお伝えしたいと思います。

朝：池田研の朝はだいたい9時から13時の間に始まります。しかし、13時から一日を始めようと思う人は、この時間に一人談話室でごはんを食べる勇気のある人に限られます。これは非常に厳しいので、みなさん出来るだけ午前中にくるようにしましょう。

昼：昼は午前中に無事たどり着けた人々が歓談しながらタモリを批評し合うというのが日課になっています。もし、あなたがテレビをつけたとき、そこにみのもんたが映っていたら大いに反省して下さい。小堺一揮なんぞは問題外です。サイコロを二つにしたところで面白くないことには変わりありません。LIONも軽はずみなことをしたものです。

午後：研究を主に行います。4回生のあいだはゼミを週に1・2回の割合で行います。また、研究班によっては1・2週間に1回の割合でミーティングを行っているようです。ゼミの担当の先生は、始めはあたかも恐い先生を装っていますが、基本的に温和で面白い、何の変哲もない「よいせんせい」です。一味違った「よいせんせい」をご希望のマニアックな方は、残念ながら御満足頂けないかも知れません。

夜：晩ご飯は、お腹が空いたときにぞろぞろと食べにいきます。アルバイトがあったり、すごく頑固な彼女と約束してしまったディナーの約束があったり、研究ペース配分などの関係で晩ご飯をここで食べる必要がないなら、さっさと帰りましょう。あと、自分がグルメだと勘違いしてる人もそうした方がいいと思います。晩ご飯の後は研究を続ける人もあれば、帰る人もあるし、まちまちです。

深夜：この時間帯に研究室にいるのは、どうしてもお昼にみんなと一緒にタモリを見ることが出来ない人種か、もう少しで研究の中間報告会があるのに研究が全く進んでない人かのどちらかです。深夜に力を発揮出来る人もいますが、そうでない人もいます。自分のタイプを動物占いなどを駆使してきっちり分析した上で、深夜のことは考えるようにしましょう。

とまあ、こんな感じで一日が暮れていきます。特にコアタイムはなく、研究の方は自分でペース配分が出来るのでやりやすいとおもいます。何かしら結果が出れば、それでオッケーです。(裏を返せば結果が出るように自分でペース配分しなければなりません。)指導も行き渡っているので心配はありません。

お待ちしています。

P.S:あくまで僕の視点からみた池田研です。

6 Mitsuyoshi TAKENAKA

竹中 光嘉

1年間を過ごした段階で判明した池田研究室の真実を述べたいと思います。

まず、言えることは先生方はみなさんとて偉い方々ばかりです。質問をして的確に答えてくれます。研究グループは4班に分かれます。といっても各担当教官に分かれるだけですが、各人はテーマを与えられ研究を行います。研究グループによっては毎週ミーティングするところもあれば全くないところもあります。池田研究室で学ぶために特に必要な知識などはありません。必要な事は全て勉強させられますればなんとかなります。このため必要なものは本人のやる気と時間的余裕です。

次に生活面ですが、基本的に何時から何時までは研究室に居るべしといった時間的拘束は皆無です。研究室は24時間いつでも開いています(誰もいないときは自分で空けて下さい)ので、皆さん自分の都合に合わせて研究室に来ています。9時出勤6時帰宅でも、1週間全然来なくてもOKです。結果さえ出せば、という仮定の下での話ですが。

注1：個人的な経験によると結果と出勤時間は比例するようです。

注2：結果が出ない場合については研究室の人に誰にでもお尋ね下さい。

一年を通しての大きなイベントとしては、6月に倒立振子大会、7月に第一回中間発表、研究室旅行、12月に第二回中間発表等があり、この他に時々飲み会などがあります。

適当に過ごして卒業させてもらおうというのは無理かも知れません。逆にやる気に満ち溢れている方々には是非おすすめします。

7 Kentaro TOMITA

富田 健太郎

池田研の実際

この研究室を選ぶにあたって、かなり悩んだことがあります。それは、この研究室が他の研究室に比べて明らかにしんどいという情報を得たからです。研究内容は興味深いものばかりですが、研究ばかりの生活を送るのはかなり抵抗がありました。

結局、他の研究室に興味を持てるものがなかったから池田研究室を選んだ分けですが、1年間生活を送ってみて分かったことがあります。それは「実はそんなにしんどくない!」ということです。僕がそれほど研究熱心でなかったのかも知れませんが、配属前に得ていた情報とは明らかに異なりました。恐らく、担当の先生(浅井先生)がかなり懇切丁寧に指導してくれたおかげだと思います。それと他の研究室に比べて室内が綺麗なため、なんとなく快適です。先輩もアブノーマルな人ばかりで楽しいですよ(笑)

今年もまた、池田研究室はしんどそうだっていう噂が流れるかも知れませんが、そんなことは決してないので、是非とも池田研究室を選んでね!

8 Emi NISHIO

西尾 恵美

まず...

池田研のなんでだろ～う

じゃじゃんじゃん

実験装置があるけどインテリア化している!?

のなんでだろ～う

やたらと広島ファンが多い!

のなんでだろ～う

池田研なのに池田先生に会えない(T_T)

のなんでだろ～う

受賞者が四人もいる!スゴイ!

のなんでだろ～う

超セクシー～～秘書がいる カモ～ン

のなんでだろ～う

なんでだろ～なんでだろ～なんでだなんでだなんでだなんでだろ～う

次は...

池田研のある一日!!

午前10時 研究室に出勤。寝袋にくるまったO田氏発見!新聞片手に競馬予想をたてているが連敗記録更新中...

午前10時10分 Magnaに乗ったファンキ-モンキ-I佐氏と、WindowsとAYUをこよなく愛するT田氏登場。超SuperUser S田氏は今日もパソコン3台の相手をし、かわいがっている。おひるごはん。相変わらずO島食い(最後にごはんだけを食べる)するO島氏...

午後2時 S貫社長起床...(-_-)Zzz

K山先生とT中氏のバトルスタ-ト!!

午後3時 授業の終わったK林氏、Y田氏はサッカー-へ...

午後5時 P氏に韓国語を習う。アニョハセヨ~

午後6時 H谷氏が芋焼酎で晩酌を始める。横ではカップラーメン(絶対ス-パ-カップ!)をすすめるS川氏。

午後7時 お肌の曲がり角N尾氏はおうちに帰りたがる。しかし、それに檄をとばす社会人ドクターH島

氏。

午後9時 彼女から、熱意が足りないとメ - ルがきて凹むA井先生。

午後10時 帰宅。今日も7階のI田先生の部屋は明かりが消えることはないだろう...

以上です。 たぶん全員登場してるはずです。

おわりに

さていかがだったでしょうか。ここまで読んで下さった方は、ほぼ池田研の全貌をつかめたコトでしょう。研究室はたくさんあります。たった1年、されど1年。自分の成績や運やその他モロモロひっくるめて、どの研究室にするのか悩むのではないのでしょうか。メールをつかって昨年のB4全員に急拠本文執筆を依頼しました。寄書きのようなものですから多少の誤字・脱字は御勘弁を。このご案内が進路を決める1助になれば、編集者一堂の望外の幸せです。それでは機械系A棟，M1-227，228にて研究室見学のご来場をおまちしております。倒立振子の実験を行ったあの場所です。

<http://www-watt.mech.eng.osaka-u.ac.jp/>

HPもありますのでそちらのほうにもご来場くださいね。それでは、それでは ...